

関西学院大学国際学部
ダブルディグリー留学案内
(2020年度入学生用)
SIS Double Degree Program

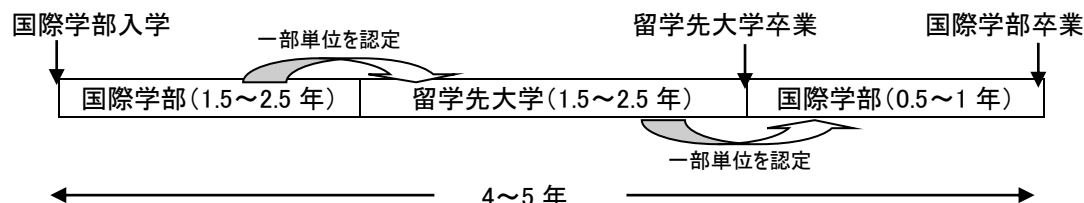
<注意>

この冊子に掲載されている情報は、2020年4月1日現在のものです。制度開始時に一部変更になる可能性があります。

ダブルディグリー留学とは

ダブルディグリー留学とは、関西学院大学国際学部(SIS)に在籍しながら、海外の大学に留学し、それぞれの大学で修得した単位の一部を両大学が相互に単位認定することで、両大学の学位を取得できるという制度です。国際学部では、オーストラリアの The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law(UQ-BEL)およびカナダの Mount Allison University(MTA)、University of Victoria(UVIC)との間でダブルディグリー留学制度を設けています。

ダブルディグリー留学制度イメージ



<ダブルディグリー留学制度協定校>

The University of Queensland (UQ、クイーンズランド大学) <オーストラリア>



www.uq.edu.au

オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン市にある 1909 年創立の総合大学です。研究と教育の実績から国内で高く評価されている 8 大学”Group of Eight”の 1 校の創立メンバーでもあります。総学生数は約 50,000 名。そのうち 10,000 名以上は留学生が占める国際色豊かな大学です。

Mount Allison University (MTA、マウント・アリソン大学) <カナダ>



<http://www.mta.ca/>

カナダ、ニュー・ブラウンズウィック州サックビル市にある 1839 年創立のリベラル・アーツ・カレッジです。毎年カナダの全国紙 Maclean's でトップクラスに評価されています。英連邦の中で女性に学位を与えた初めての大学であり、これまでローズ奨学生 (Rhodes Scholar) を 50 名以上輩出してきました。総学生数は約 2,500 名。関西学院大学第 7 代院長 H.アウターブリッジ博士の出身校であり、本学とは古くから深い繋がりのある大学です。

University of Victoria (UVIC、ビクトリア大学) <カナダ>



PETER B. GUSTAVSON

School of Business

BCom Program

The world looks different from here.

<https://www.uvic.ca/gustavson/>

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリア市にある 1903 年設立のビクトリアカレッジを前身とする総合大学です。総学生数は約 20,000 名。留学生の割合も多く、国際交流プログラムの豊かさには定評があります。Co-op と呼ばれる有給のインターンシッププログラムによって、教室での学びだけではなく、在学中に企業における就労経験を積むことができる特色のあるプログラムとなっています。ビクトリアの中心部から数キロ離れた小高い丘に位置する美しい海に囲まれた美しいキャンパスと、バンクーバー市、米国シアトル市といった周辺の大都市へのアクセスも抜群です。

I. クイーンズランド大学(UQ)とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law (UQ-BEL)
Bachelor of Commerce Program または Bachelor of Business Management Program

Bachelor of Commerce Program では、Accounting, Business Information Systems, Finance のいずれか、
Bachelor of Business Management Program では Advertising、Business Economics、Business Information Systems、
Human Resources、International Business、Marketing のいずれか、を専攻することになります。

※Finance 専攻、または Business Information Systems 専攻の場合、基本的に UQ での留学期間は 1.5 年ではなく
2 年必要となります。

2) 留学期間

2022 年 2 月から①約 1 年 6 ヶ月～②約 1 年 11 ヶ月

(① 3 年次春・秋学期および 4 年次春学期の合計 3 セメスター、または

② ①+4 年次秋学期の途中までの 3.5 セメスター)。

* 留学前・留学中の単位修得状況によって留学期間が変わってきます。

3) 取得できる学位

最短 4 年間で、SIS から「学士(国際学)」、UQ-BEL から「Bachelor of Commerce (BCOM)」または「Bachelor of Business Management (BBusMan)」の学位が取得可能です。

なお、UQ-BEL で Bachelor of Commerce (BCOM)の学位を取得し、指定された科目を修了した者は、オーストラリアの
下記団体の準会員 (associate membership)となる可能性があります。

- Certified Practicing Accountants Australia (CPA Australia)
<https://www.cpaaustralia.com.au/>
- The Institute of Chartered Accountants in Australia (ICAA)
<https://www.charteredaccountantsanz.com/>

4) UQ-BEL へのダブルディグリー留学の流れ

	4 月候補者認定		5 月出願		9 月合否決定		2 月留学出発		7 月 UQ-BEL 卒業 SIS 帰学		3 月 SIS 卒業	
年・学期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次					
	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)		
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位)								帰学			
UQ					UQ-BEL に留学(24~32/48 単位)							

年・学期	留学期間			留学期間	
	2-6 月	7-11 月	12-1 月	2-6 月	(7-11 月)
	Semester 1	Semester 2	Summer Semester	Semester 1	(Semester 2)
単位	8 単位	8 単位	(4 単位)	8 単位	(8 単位)

(単位修得状況により+1 セメスター留学)

*Summer Semester に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

5)単位認定(移行)

この留学制度では、2つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短4年間で2つの学位が取得できるものです。

SISとUQ-BELでは単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	90分授業×15週間 = 1,350分 ⇒ 2単位 (675分=1単位) ただし、語学科目、実技科目等は、 90分授業×15週間 = 1,350分 ⇒ 1単位
1学期間に修得可能な単位数	24単位(履修可能単位数上限) SISに入学後の2年間(4学期間)で96単位程度の修得が可能。
単位認定ポリシー	① UQ-BELで単位を修得した科目の内容について、SISの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SISの授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいてSISの単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は60単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位124単位とSISに入学後の2年間(4セメスター)で修得した単位との差分の単位についてUQ-BELで修得した授業科目の単位を認定する。(単位認定手続きは帰国後)
その他	UQ-BELへのダブルディグリー留学参加者には、研究演習科目(合計12単位)を必修科目とはしません。ただし、この12単位は国際専門科目で満たすこととします。

UQ-BEL

卒業必要単位数	48 単位
単位数算出方法	概ね1科目2単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間(Contact hours per week)は科目毎に設定されている。 概ね下記例のようなイメージ。 (例)100分講義+100分のチュートリアル × 13~14週間 ⇒ 2単位
1学期間に修得可能な単位数	8単位(標準履修単位。ただし、Summer Semesterは4単位程度) UQ-BELに留学する1年半~2年間に24~32単位以上の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SISで単位を修得した科目の内容について、UQ-BELの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UQ-BELの授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「unspecified course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。 ③ 認定単位数の上限は24単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 ④ 例外的なケースを除いては、コース番号3/4000の授業科目への単位認定は行わない。

6)費用の目安

UQ-BEL に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、この留学はいわゆる交換留学ではありませんので、留学中の学費は UQ-BEL と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。

(1AUD\$ = 80 円で計算)

事項	金額	備考
UQ-BEL に支払う学費	¥5,239,680 ～ ¥6,986,240	年額 AUD\$ 43,664 × 1.5～2 年=\$65,496～\$87,328
SIS 学費	¥ 75,000 ～ ¥ 100,000	年額 1,411,000 円を 50,000 円に減額。 50,000 円 × 1.5～2 年= ¥75,000～¥100,000 円
生活費	¥3,000,000 ～ ¥4,000,000	年額 AUD\$25,000 × 1.5～2 年= \$37,500～\$50,000 UQ が発行している留学生のためのガイドブックからの引用額。個人差が大きいのであくまでも目安。
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥8,514,680 ～ ¥11,286,240	

※学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。Summer Semester の授業を受講する場合は別途費用が必要となります。2020 年度の Bachelor of Commerce の学費は \$43,664、Bachelor of Business Management の学費は、\$42,272 の予定です。

7)奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。

交付は年 4 回に分けて行います。なお、支給期間は最長で 17 ヶ月となります。

* 奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間(原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する期間)とする。(国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで)

■国際学部留学奨励金：

留学期間が 2 年となる者については、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

■Japan Global Leaders Scholarship (UQ 側で受付・選考)

AUD\$5,000 – \$10,000 の授業料免除を申請可能です。選考型であり、必ず受給できるものではありません。

<参考リンク> <https://scholarships.uq.edu.au/scholarship/japan-global-leaders-scholarship>

8)参加者募集要領

①募集人数 若干名

②出願資格

次の全ての条件を満たす者。

a) 2012 年度以降に入学の国際学部生

b) 2019 年 4 月 1 日以降に取得した次のいずれかのスコアを有している者。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT	79	17
TOEFL ITP	550	
IELTS Academic	6.0	5.5

c) 高等学校で数学Ⅱを修了した者。

ただし、この条件を満たしていない者は経済学部開講の「経済学のための数学入門A」、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門A」の単位を修得することにより、出願資格を認める。

- d) 「ダブルディグリー指定科目」(6～7 ページ参照)の単位を修得した者。
- e) 2 年次春学期終了時点で 60 単位以上を修得しており、GPA が 2.5 以上の者。
(1 年次終了時に 40 単位以上修得、GPA が 2.5 以上の者)
- f) 海外の大学に長期 間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。

③英語の必要スコアについて

クイーンズランド大学へダブルディグリー留学するには、2020 年 4 月 1 日以降に以下のスコアを取得し、かつ 2021 年 5 月中旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入學時点で必要なスコアを保有している場合でも、2020 年 4 月 1 日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT	87	Writing21, その他 19
IELTS Academic	6.5	6.0

③ダブルディグリー指定科目:

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、2 年次秋学期までに下表の指定科目の単位を修得する必要があります。ダブルディグリー留学の参加が決定している場合(大学による推薦が決定している場合)でも留学出発までに指定科目の必要単位が不足している場合は、留学許可が取り消される場合があります。

下記科目は、UQ-BEL の授業科目への単位認定が可能であるとの審査がすでに終了している科目です。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更がある場合があります。

【UQ に留学前に履修すべき指定科目 (BBusMan の場合)】

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2020 時間割	
				春	秋
簿記基礎	のいずれか	1	2	国	月 2
意思決定会計論		2	2	商	木 4
ミクロ経済学	2	2	2	国	水 1
マクロ経済学	2	2	2	国	金 4
経営学基礎	1	2	2	国	火 2
マーケティング入門 ★	1	2	2	商	火 1
統計分析論	のいずれか	1	2	国	金 4
統計分析論 I		2	2	商	木 3
統計分析論 II	2	2	2	商	木 3
人的資源管理論 (UQ で Human Resources 専攻の場合)	2	2	2	商	月 3
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	2	国	20 年度不開講
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	2	国	金 4
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	2	商	木 4

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(教学 Web サービスからの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱを修了していない場合、経済学部開講の「経済学のための数学入門A」(春 木1)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得しなければなりません。

【UQ に留学前に履修すべき科目 (BCOM の場合)】

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2020 時間割	
				春	秋
簿記基礎	のいずれか	1	2	国	月 2
意思決定会計論		2	2	商	木 4
会計学基礎		1	2	国	火 3
ミクロ経済学	2	2	2	国	水 1
マクロ経済学	2	2	2	国	金 4
統計分析論	のいずれか	1	2	国	金 4
統計分析論 I		2	2	商	木 3
統計分析論 II	2	2	2	商	木 3
経営学基礎	のいずれか	1	2	国	火 2
マーケティング入門★		1	2	商	火 1
管理会計論	2	2	2	商	木 4

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(教学 Web サービスからの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱを修了していない場合、経済学部開講の「経済学のための数学入門A」(春 木1)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得しなければなりません。

【UQ で選択科目に認定される科目(BBusMan、BCOM)】

下記科目は、留学前に履修すれば UQ での選択科目に認定される科目です。

必ずしも留学前に履修する必要はありませんが、留学前にできる限り履修することを強く勧めます。

科目名	履修基準 年度	単位数	開講 学部
財務報告および企業分析	2	2	国
国際市場戦略論	2	2	国
国際マーケティングミックス政策	2	2	国
国際政治経済論	2	2	国
人材開発論	2	2	商
マーケティングサイエンス	2	2	商
管理会計論	2	2	商

④募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター(CIEC)が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項 ()は取り扱い部局を示す
2020 年 4 月 2 日(木) 16:20～17:20 第5別館3教室	(SIS)ダブルディグリー留学制度説明会 2020 年度入学の国際学部生対象
(春学期) 2020 年 4 月 8 日(水)～9 日(木) 平日 8:50～11:30、12:30～16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学希望申請手続き・候補者認定 ダブルディグリー留学希望者は国際学部事務室に申請(申し出)し、 「ダブルディグリー留学候補者」認定を受けてください。 希望申請できる条件: 次のいずれかに該当する者 ・TOEIC が 750 点以上の者 ・2019 年 4 月以降に受験した IELTS や TOEFL のスコアが次の通りの者 TOEFL iBT : 79 TOEFL ITP : 550、IELTS (Academic) : 6.0
(秋学期) 2020 年 9 月 24(木)～25 日(金) 平日 8:50～11:30、12:30～16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学指定科目履修指導 「ダブルディグリー留学候補者」に認定された後、国際学部事務室で 「ダブルディグリー指定科目」履修に関する履修指導を受けてください。
2021 年 4 月中旬	(CIEC)ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定 次第掲示等でお知らせします。
2021 年 5 月中旬	(CIEC)ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願 説明会でお知らせします。
2021 年 6～7 月	(CIEC)ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2021 年 9 月頃	(CIEC)ダブルディグリー留学選考結果発表
2021 年 9 月頃	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2021 年 9～12 月頃	(CIEC)クイーンズランド大学への出願手続き
2021 年 9～12 月	クイーンズランド大学による合否判定、単位認定審査
2021 年 12 月頃	(CIEC)クイーンズランド大学からの合否通知
2021 年 12 月頃	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2021 年 12 月～2022 年 1 月頃	(CIEC)危機管理・健康管理説明会 (SIS)留学前履修指導・留学事前講義
2022 年 2 月	渡豪。ダブルディグリー留学開始

「ダブルディグリー留学候補者」

UQ-BEL にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1度認定されたら再度認定を受ける必要はありません(春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません)。

なお、一旦認定を受けた者の通算 GPA が 2.5 を下回った場合、認定が取り消されます。

Ⅱ. マウント・アリソン大学(MTA)とのダブルディグリー留学制度

1)留学先

Mount Allison University (MTA)
Politics and International Relations Department
B.A. in International Relations Program

2)留学期間

2021 年 9 月から約 2 年 4 ヶ月(2 年次秋学期、3・4 年次の春・秋学期の計 5 セメスター)。

3)取得できる学位

最短 5 年間で、SIS から「学士(国際学)」、MTA から「Bachelor of Arts in International Relations」の学位が取得可能です。

4)MTA へのダブルディグリー留学の流れ

	9 月出願		12 月推薦決定		9(8)月留学出発		12 月 MTA 卒業/SIS 帰学 卒業式は 5 月		3 月 SIS 卒業	
年・学期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次	
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で単位修得(72 単位程度)								SIS で単位修得	
MTA				MTA に留学(80/120 単位程度)						

年・学期	留学期間	留学期間			留学期間		
	F (9-12)	W (1-4)	S (5-6)*	F (9-12)	W (1-4)	S (5-6)*	F (9-12)
単位	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Session に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8 月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

5)単位認定(移行)

この留学制度では、2つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短5年間で2つの学位が取得できるものです。

SISとMTAでは単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	90分授業×15週間 = 1,350分 ⇒ 2単位 ただし、語学科目、実技科目等は、 90分授業×15週間 = 1,350分 ⇒ 1単位
1学期間に修得可能な単位数	24単位(履修可能単位数上限) SISに入学後の2年間(4学期間)で96単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① MTAで単位を修得した科目の内容について、SISの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SISの授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいてSISの単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は60単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位124単位とSISに入学後の1.5年間(3セメスター)で修得した単位との差分の単位についてMTAで修得した授業科目の単位を認定する。 (単位認定手続きは帰国後)
その他	MTAへのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目(合計12単位)を5年次に同時履修することになる。

MTA

卒業必要単位数	120 単位
単位数算出方法	概ね1科目3単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)50分講義×週3回×13週間⇒3単位 80分講義×週2回×13週間⇒3単位
1学期間に修得可能な単位数	15単位(標準履修単位。ただし、Spring Sessionは9単位程度) MTA留学中に80単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SISで単位を修得した科目の内容について、MTAの授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、MTAの授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Non-designated course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。ただし、一部本学3科目に対して、MTA2科目として認定するなどの措置をとる場合がある。 ③ 認定単位数の上限は60単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 留学開始時に最大45単位まで認定し、留学後にMTAの卒業に必要な単位数が不足する場合は最大15単位まで追加で認定する場合がある。

6)費用の目安

MTA にダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、留学1年目は交換留学扱いとなり、SIS のみに学費を支払いますが、2年目以降の学費は MTA と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。

(1CAD\$ = 90 円で計算)

事項	金額	備考
1年目の学費	¥1,411,000	交換留学扱いのため SIS のみに支払い
2年目～3年目前半の学費(MTA)	¥2,447,550	\$18,130 + \$9,065 = 約\$27,195
2年目～3年目前半の学費(SIS)	¥75,000	年額 1,320,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円 × 1.5 年 = 75,000 円
生活費	¥3,000,000	月額 10 万円(27ヶ月分) + 予備費 30 万円で試算
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥7,133,550	

※MTA の学費は 2020 年度分で算出しています。(寮費・食費は含んでいません)。

学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。

なお、Spring Session の授業を受講する場合は別途費用(1科目 CAD \$1813)が必要となります。

※7～8月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

7)奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円(交換留学扱いで学費が相殺される 9 月～4 月の期間は、月額 3 万円)が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。交付は年 4 回に分けて行います。

なお、支給期間は最長で 28 カ月となります。

(Spring Session に参加しない場合、24 カ月となります。)

*奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間(原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する期間)とする。(国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで)

8)参加者募集要領

①募集人数：若干名

②出願資格

a) 2012 年度以降に入学の国際学部生

b) 2019 年 4 月 1 日以降に取得した次のいずれかのスコアを有している者

(変更となる可能性あり。変更となった場合は募集説明会で通知)

c) 1 年次終了時点で 40 単位以上修得しており、成績が良好の者

(出願時は 1 年次春学期終了時に 20 単位以上修得し、GPA が 2.5 以上の者)

d) 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。

テスト	スコア
TOEFL iBT	71
TOEFL ITP	*530
IELTS Academic	5.5

*TOEFL ITP の場合、出願者の英語力に関する教員からの推薦状が別途必要です。

③英語の必要スコアについて

マウント・アリソン大学へダブルディグリー留学するには、2020年4月1日以降に以下のスコアを取得し、かつ2020年9月下旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2020年4月1日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア
TOEFL iBT	90
TOEFL ITP	*580
IELTS Academic	6.5

*TOEFL ITPの場合、出願者の英語力に関する教員からの推薦状が別途必要です。

④募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項 () は取り扱い部局を示す
2020年4月2日(木) 16:20～17:20 第5別館3教室	(SIS)ダブルディグリー留学制度説明会 2020年度入学の国際学部生対象
(春学期) 2020年4月8日(水)～9日(木) 平日 8:50～11:30、12:30～16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学希望申請手続き・候補者認定 ダブルディグリー留学希望者は国際学部事務室に申請(申し出)し、「ダブルディグリー留学候補者」認定を受けてください。 希望申請できる条件: 10 ページ記載の英語要件を出願時まで満たせる者
(秋学期) 2020年9月24日(木)～25日(金) 平日 8:50～11:30、12:30～16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学指定科目履修指導 「ダブルディグリー留学候補者」に認定された後、国際学部事務室で「ダブルディグリー指定科目」履修に関する履修指導を受けてください。
2020年7月上旬	(CIEC)ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定次第掲示等でお知らせします。
2020年9月中旬～下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2020年10～11月中旬	(CIEC)ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2020年12月18日(金)	(CIEC)ダブルディグリー留学選考結果発表
2020年12月下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2021年2～4月頃	(CIEC)マウント・アリソン大学への出願手続き
2021年4～5月上旬	マウント・アリソン大学による合否判定、単位認定審査
2021年5月中旬	(CIEC)マウント・アリソン大学からの合否通知
2021年1月頃	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2020年12月～2021年1月頃	(CIEC)危機管理・渡航説明会 (SIS)留学前履修指導・留学事前講義
2021年8月	渡加。ダブルディグリー留学開始

9)履修科目ガイダンス

MTA にダブルディグリー留学することを希望する者は、必ず毎学期第1週目の授業が終わるまでに国際学部事務室で履修科目のガイダンスを受けてください。MTAにダブルディグリー留学をするためにはMTAに単位移行が可能な授業科目の単位を修得しておく必要があります。

「ダブルディグリー留学候補者」

MTA にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

MTA にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1度認定されたら再度認定を受ける必要はありません(春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません)。

なお、一旦認定を受けた者の通算 GPA が 2.5 を下回った場合、認定が取り消されます。

Ⅲ. ビクトリア大学 (UVIC) とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

University of Victoria (UVIC)
The Peter B. Gustavson School of Business
Bachelor of Commerce Program

2) 留学期間

2022 年 9 月から約 2 年間

3) 取得できる学位

最短 5 年間で、SIS から「学士(国際学)」、UVIC から「Bachelor of Commerce」の学位が取得可能です。

4) UVIC へのダブルディグリー留学の流れ

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次	5 年次
年・学期	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位) UVIC 指定科目含む				日本で Co-op					SIS で単位 取得 卒業
UVIC					UVIC で単位取得(30/60 単位)					

1 月 8 日までに出席 8 月 20 日頃出発 9 月に卒業申請し、11 月に UVIC から学位授与 3 月 SIS 卒業

Semester	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6
Month	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)
Month	academic	academic	Co-op	academic	Co-op	academic

5) 単位認定(移行)

この留学制度では、2 つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短 5 年間で 2 つの学位が取得できるものです。

SIS と UVIC では単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	90 分授業 × 15 週間 = 1,350 分 ⇒ 2 単位 ただし、語学科目、実技科目等は、 90 分授業 × 15 週間 = 1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① UVIC で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間(3 セメスター)で修得した単位との差分の単位について UVIC で修得した授業科目の単位を認定する。 (単位認定手続きは帰国後)
その他	UVIC へのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目(合計 12 単位)を必修科目とはしません。ただし、この 12 単位は国際専門科目で満たすこととします。

UVIC

卒業必要単位数	60 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 1.5 単位。必ずしも、一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)80 分講義 × 週 2 回 × 13 週間 ⇒ 1.5 単位 170 分講義 × 週 1 回 × 13 週間 ⇒ 1.5 単位
1 学期間に修得可能な単位数	7.5 単位 UVIC 留学中に 30 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UVIC の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UVIC の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Block Credit」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない(1.5UVic units=3KGU units として換算) ③ 認定単位数の上限は 30 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。

6)費用の目安

UVIC に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。
なお、この留学はいわゆる交換留学ではありませんので、留学中の学費は UVIC と SIS の両方に納める必要があります。
ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。
また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考え
てください。

事項	金額	備考
UVIC に支払う学費	¥5,796,000	2 年で CAD\$64,400
SIS 学費	¥100,000	年額 1,411,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円×2 年=100,000 円
生活費	¥1,917,000	CAD\$21,300
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥8,013,000	

(1CAD\$ =90 円で計算)

※UVIC の学費、生活費(寮費含む)は 2020 年度分で算出しています。

学費は毎年改定されますし、生活費は個人差がありますので、上記はあくまでも目安の金額です。

7)奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。交付は年 4 回に分けて行います。なお、支給期間は最長で 24 ヶ月となります。

* 奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間(原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する期間)とする。(国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで)

8)Co-op について

Co-op とは Cooperative Education の略で、座学と現場における就業体験を融合させた教育制度のことを指し、UVIC とのダブルディグリープログラムを修了する上で必要不可欠な制度である。本プログラムの中での Co-op は「有償インターンシップ」420 時間以上の有償インターンシップに参加する必要がある。日本で 1 学期間、カナダで 2 学期間参加する。日本での有償インターンシップの内容は現時点では未定だが、カナダでの収入見込は 2 学期間の Co-op で CAD \$ 14133 (日本円で約 127 万円)となる。

9)参加者募集要領

①募集人数: 若干名

入学前 3 月 18 日までの単位認定時に求められる英語スコア (単位認定申請書類が 3/18 迄に届く必要有り)

- 2019 年 4 月 1 日以降に取得した次のいずれかのスコアを有している者
- 第 1 外国語として英語、第 2 外国語として中国語を選択している者 (語学選択手引: 選択番号 11 番)
- 国際学部開講の English V まで認定する基準のスコアを持っている学生

テスト	スコア
TOEIC®	850
英語検定	1 級
TOEFL iBT	90
TOEFL ITP	575
IELTS Academic	6.5

なお、ビクトリア大学(UVIC)候補者は、第2外国語として「中国語(選択番号 11 番)」を選択する必要があります。

② 2021年9月下旬までに求められる英語スコアについて

ビクトリア大学へダブルディグリー留学するには、2020年4月1日以降に以下のスコアを取得し、かつ2021年9月下旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2020年4月1日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT	90	20
TOEFL ITP	575	-
IELTS Academic	6.5	6.0

④ 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。ダブルディグリー制度全般に関する質問対応窓口は国際学部となりますので、何か不明な点がある場合は、国際学部事務室までお問合わせください。

日時・場所	事項 () は取り扱い部局を示す
2020年4月2日(木) 16:20~17:20 第5別館3教室	(SIS)ダブルディグリー留学制度説明会 2020年度入学の国際学部生対象
(春学期) 2020年4月8日(水)~9日(木) 平日 8:50~11:30、12:30~16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学希望申請手続き・候補者認定 ダブルディグリー留学希望者は国際学部事務室に申請(申し出)し、「ダブルディグリー留学候補者」認定を受けてください。 希望申請できる条件: 15 ページ記載の通り
(秋学期) 2020年9月24日(木)~25日(金) 平日 8:50~11:30、12:30~16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学指定科目履修指導 「ダブルディグリー留学候補者」に認定された後、国際学部事務室で「ダブルディグリー指定科目」履修に関する履修指導を受けてください。
2021年7月上旬	(CIEC)ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定次第掲示等でお知らせします。
2021年9月中旬~下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2021年10~11月中旬	(CIEC)ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2021年12月下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学選考結果発表
2021年12月下旬	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2021年12月下旬~1月初旬	(CIEC)ビクトリア大学への出願手続き ※
2022年1月頃(未定)	(CIEC)ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2021年12月~2022年1月頃	(CIEC)危機管理・渡航説明会 (SIS)留学前履修指導・留学事前講義
2022年3月末	ビクトリア大学からの可否通知
2022年8月	渡加。ダブルディグリー留学開始

※ビクトリア大学の入学審査は、国際学部での成績と英語能力証明書における審査が 60%、申請時に提出する Supplemental Application (履歴書、700~800 語のエッセイ 2 題) による審査が 40% の割合で行われます。

「ダブルディグリー留学候補者」

UVIC にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UVIC にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1度認定されたら再度認定を受ける必要はありません(春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません)。

出願時の SIS での直近 1 年間の平均成績が 70 点以上、かつ UVIC 指定の必修科目は、全科目 65 点以上を達成できない場合は、認定が取り消されます。

10) 必修科目

UVIC にダブルディグリー留学することを希望する者は、下記の科目を **2 年春学期終了時まで**に、必ず履修する必要があります。ミクロ経済学 3 単位、数学 3 単位、統計学 3 単位、英語 6 単位は、デュアルディグリー・プログラム入学要件で必ず履修しなければなりません。2 年次の春学期終了時点までにすべて修得できるように履修計画を立ててください。

1. 「ミクロ経済学」3 単位

ミクロ経済学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

＜2020年度「ミクロ経済学」該当科目一覧＞							
履修基準年度	科目名	担当教員	開講期	開講学部	単位数	曜日時限	備考
2	ミクロ経済学	寶劍 久俊	春学期	国	2	水・1	どちらかを選択
2	Microeconomics	中野 幸紀	秋学期	国	2	月・2	
1	経済学基礎	中野 幸紀	秋学期	国	2	月・5	必修科目

2. 「統計学」3 単位

統計学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

＜2020年度「統計学」該当科目一覧＞							
履修基準年度	科目名	担当教員	開講期	開講学部	単位数	曜日時限	備考
1	数量分析基礎	岡野 光洋	春学期	国	2	金・4	いずれか1つを選択
1	Introduction to Quantitative Analysis	アデイカリー B	秋学期前半	国	2	月3・月4	
1	データ分析(基礎)	(1,3クラス):中野康人 (2クラス):石田 淳	秋(1,2クラス) ・春(3クラス)	社	2	1クラス(秋):水・2 2クラス(秋):木・1 3クラス(春):水・2	
1	統計分析論	岡野 光洋	秋学期	国	2	金・4	いずれか1つを選択
2	統計分析論 I	永田 修一	春学期	商	2	木・3	

3. 「数学」3 単位

数学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

＜2020年度「数学」該当科目一覧＞							
履修基準年度	科目名	担当教員	開講期	開講学部	単位数	曜日時限	備考
1	国際学・社会学のための数学入門A	佐伯 康考	春学期集中 (8/7,11,12)	国	2	シラバス参照	いずれか1つを選択
1	経済学のための数学入門A	岡田 光平	春学期	経	2	木・1	
1	国際学・社会学のための数学入門B	佐伯 康考	秋学期集中 (2/19, 22, 23)	国	2	シラバス参照	いずれか1つを選択
1	経済学のための数学入門B	岡田 光平	秋学期	経	2	木・1	

4. 「英語」6 単位

英語 6 単位については、以下の授業科目から 6 単位以上を履修してください。

＜2020年度「英語」該当科目一覧＞					
履修基準 年度	科目名	担当教員・曜日時限	開講学部	単位数	備考
1～4	English VI～Ⅷ	(指定クラス)	国	4 or 2	6単位取得の必要あり。 【履修例】 1年春→履修無 1年秋→English VI履修(4単位) 2年春→English VII(2単位)